

## EA984CD-61、-62(マグネットリフター)取扱説明書

Ver.1.0

この度は当商品をご購入頂き誠に有難うございます。  
ご使用に際しましては、取扱説明書をよくお読み頂きますよう宜しくお願い致します。

- ・特許を取得したレバーロックメカで荷重下では故意または偶然に荷重を解放することはできません。
- ・「希土類」磁石使用で、高性能を提供します。
- ・「安全シム」(国際特許取得済み)を使用してロードの重量、材料の種類、材料の厚さおよび表面状態の事前テストを可能にします。荷重を持ち上げることができれば適切な安全シム、3:1安全係数は保証されます。

### 【一般 永久磁石式リフター

- ・取説の内容を理解してから使用して下さい。
- ・使用方法に従って下さい。
- ・対象物と磁極面がなるべく多く接するようにして使用して下さい。
- ・荷重をかける前にリフターをONの位置にして下さい。
- ・リフターを使用する時は、事故を防止するため、ヘルメットや安全手袋、安全靴等を装着して下さい。
- ・磁極面は常に清潔を保ち、ほこりや汚れが付着したまま使用しないで下さい。

### 【各部の名称】



### 【禁止事項】

- ・人を吊荷と一緒に吊り上げないで下さい。
- ・操作スペース内で荷を上げないで下さい。
- ・不慣れた人がリフターを操作しないで下さい。
- ・荷重をかけたまま放置しないで下さい。
- ・リフターを推奨する操作以外の使用はしないで下さい。
- ・吊り荷を降ろす前にロックを解除しないで下さい。
- ・吊り荷のそばに立たないで下さい。
- ・吊り荷を揺らさないで下さい。
- ・吊り荷作業時は、急停止や急吊上げはしないで下さい。
- ・リフターの能力外で負荷を上げないで下さい。
- ・推奨する荷重、サイズ以外で使用しないで下さい。
- ・水平から垂直に負荷の姿勢を変えないで下さい。
- ・アンバランスに負荷をかけないで下さい。
- ・リフターを80°C以上、-10°C以下の気温で使用しないで下さい。
- ・湿度80%以上で使用しないで下さい。
- ・リフターを爆発的又は、静電気に敏感な場所で使用しないで下さい。
- ・リフターを水中で使用しないで下さい。

### 【使用のための考慮点】

- ・安全使用荷重(SWL)は平らで研磨された軟鋼鉄で最小厚み以上、最大長さ以下での使用を基準としています。  
また、磁極面がワークに完全に密着した状態で最大能力を発揮します。
- ・ご使用前にワークの状況をよく把握した上で【テクニカルデータ】を参照し安全な作業を行って下さい。
- ・荷重が安全使用荷重内でも状況により最大能力には至らないので、補助ベルトを使い荷重を分散させるか複数台のリフターを使用して下さい。



### 【マグネットクランプの磁力が減少する4つの要素】

#### 1. すき間

リフティングマグネットにより発生する高磁力の力により、接地面にすき間が残っていても使用することができますが、すき間は製品の能力を低下させる要因になります。

すき間は色々な原因で発生します。

例えば【ペイント、ホコリ、さび、不均一な仕上げ】等があります。

詳しい影響は【テクニカルデータ】に 記載しています。

#### 2. 荷重の厚み

リフティングマグネットは【テクニカルデータ】で推奨された厚みより厚い材料に対して使用して下さい。限度より薄い材料を使用した場合、著しく能力が低下する場合があります。

#### 3. 材質

特定の材料は、磁力の伝わり方が異なります。

軟鋼以外の材質の場合、クランプ能力を算出するために減衰係数を使用して下さい。

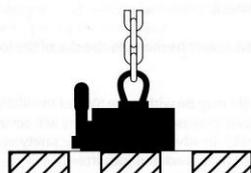
係数例	合金鋼	0.8
	高炭素鋼	0.7
	鋳鉄	0.45

計算例：EA984CD-51で鋳鉄を吊上げる場合  
SWL 125kg × 鋳鉄係数 (0.45) = 56kg

#### 4. 接地面

リフターの能力は荷重の構成部分と密着している時最高になります。

磁極面が材料に穴がある部分等と接地している場合は性能は比例して低下します。(写真右)



#### 【はじめに】

作業する前にテスト作業を行って下さい。

梱包箱からリフターを取り出し、軟鋼板(荷重物)の上に置いて下さい。

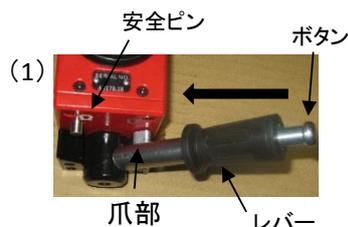
スパナを使用してリフターにレバーを固定します。(注: ねじロックを使用して下さい)

また、荷重物がリフターの設定能力を超えていないか確認して下さい。

#### 【リフターの使用方法】



リフターを「OFF」の位置にします。



スイッチをONにします。

レバーの頭部のボタンを押しながら、レバーを反時計回りに120° 回し、安全ピンで爪部をロックします。(1)参照。

この時、爪が安全ピンでロックされている事を確認して下さい。(2)参照。



安全機構

クレーン又はホイストで床上25mmぐらい上げる。

プランジャーを押してスイッチを切ろうとしても、安全機構がはたらきます。

これは、負荷がかかっているときにリフターの不用意な切り替えがどのように防止されるかを示しています。



リフターをOFFにする。

レバー頭部のボタンを押し、安全ピンから爪部を解除し、ハンドルを時計回りに120° 回します。

注意 勢いよくレバーが回る場合が在ります。

レバーを手でしっかり持ちゆっくり外して下さい。



リフターを「OFF」の位置にします。

【安全シムを使用して事前テスト】

- 1.安全シムを荷重の上に置く。
- 2.安全シムの上にマグネットリフターを下す。
- 3.マグネットのスイッチをオンにし、25mm上げる。

25mm上げることが出来れば合格です。

もし上げることが出来なければ厚さの影響で高能力のリフターか万能リフターを使用し広い梁を使用して下さい。

**注意**



安全シムを取り付け25mm以上上げないで下さい。  
事前テストが終了したら安全シムを必ず外して下さい。



【一般的な操作】

リフターがオフである事。

**スイッチをONにします。**

レバーの頭部を押し安全ピンを越して、反時計方向に120° レバーを廻します。

作業をする前に、レバーが確実に

ロックされていることを確認して下さい。(写真右)

**リフターをOFFにします。**

レバーを持ち、ロックピンをスライドさせます。

ロックピンが外れたら、レバーが回せるようになるので、

時計方向に止まる位置まで120° 回して、OFFの位置にします。

【テクニカルデータ】

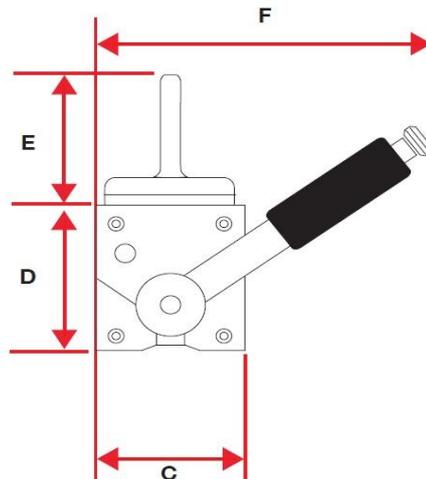
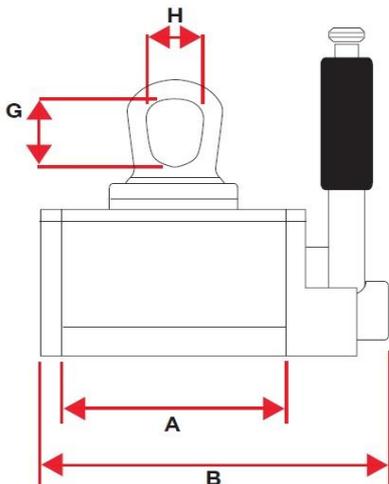
品番	SWL※ (kg)	重量 (kg)	サイズ(mm)							
			A	B	C	D	E	F	G	H
EA984CD-61	125	4	101	155	69	74	138	152	34	27
EA984CD-62	250	11	214	155	92	96	192	218	51	40

品番	平形			丸型		
	SWL※ (kg)	最小厚み (mm)	最大長さ (mm)	SWL※ (kg)	最大直径 (mm)	最大長さ (mm)
EA984CD-61	125	20	1500	50	200	1500
EA984CD-62	250	25	1500	100	300	1500

※…SWL(Safe Working Load)…安全使用荷重

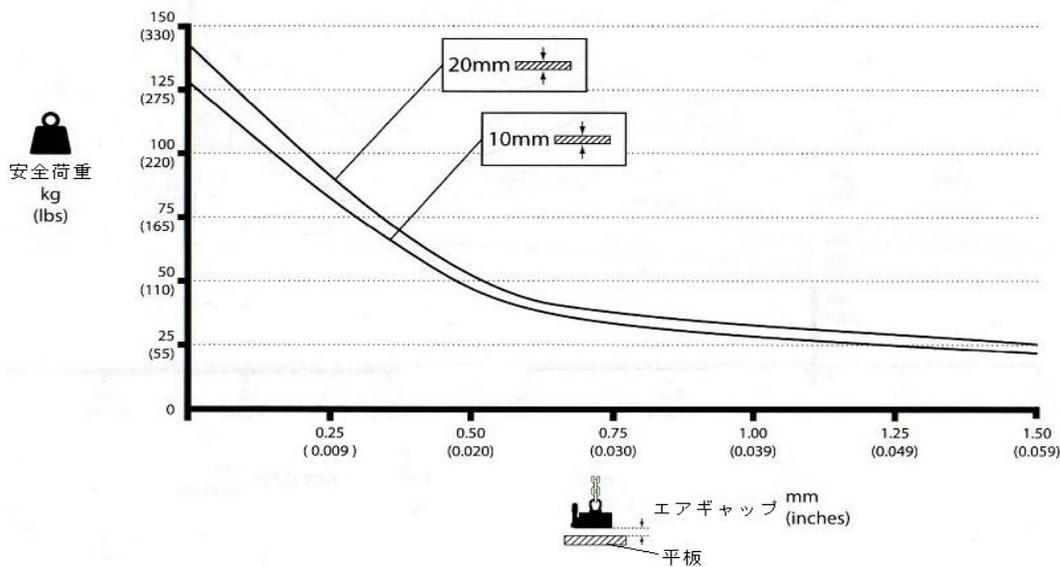


常に安全使用荷重以下で使用して下さい。



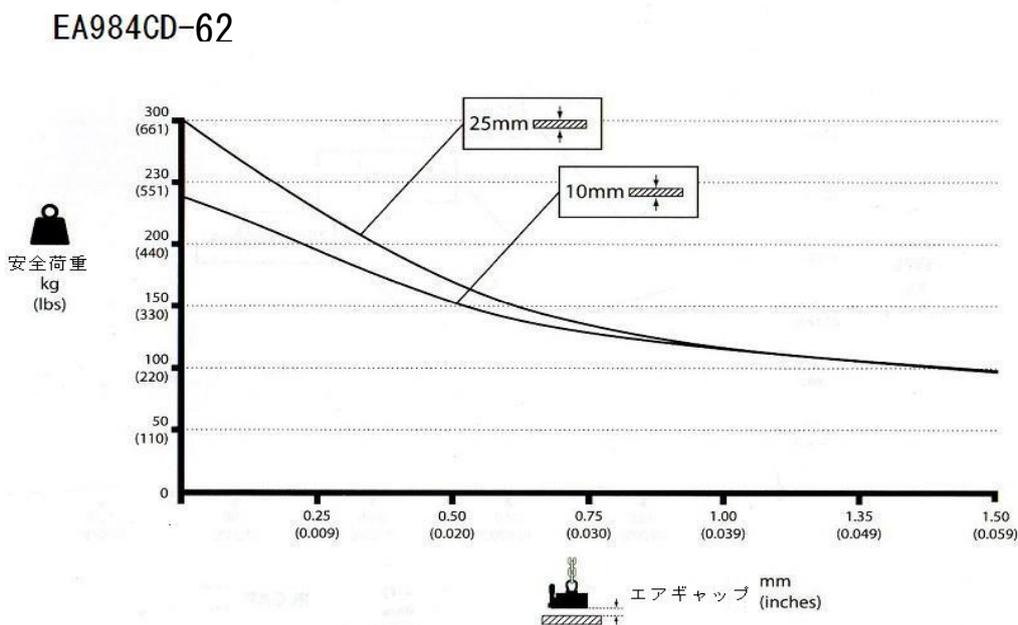
◆エアギャップと荷重の曲線(エアギャップによるリフターの保持能力の低下を示しています。)

**EA984CD-61** **125kg (275lb)**



◆エアギャップと荷重の曲線(エアギャップによるリフターの保持能力の低下を示しています。)

**EA984CD-62** **250kg (550lb)**



**改造はしないで下さい。**

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ  
 本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14  
 TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

19.Feb.